



足立入谷小だより

令和 5 年 5 月 1 日
足立区立足立入谷小学校
校長 田村 正弘



100%にならないからこそ

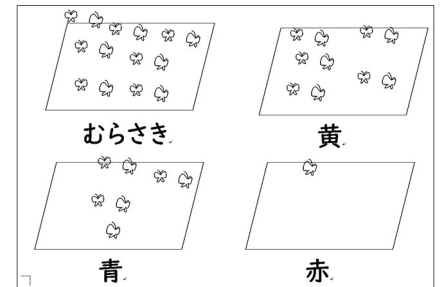
校長 田村 正弘

私が学級担任をしていたころ国語の教科書に「花を見つける手がかり」という説明文がありました。「モンシロチョウは何を手がかりにして花を見つけるのか」、実験を繰り返しながら結論を導くものです。内容は次の通りです。

- ① むらさき、黄、青、赤の花が咲いている花壇の近くで、羽化したばかりのモンシロチョウ 200 匹をいっせいに放します。モンシロチョウはまっしぐらに花に向かってとんでいきます。しかし、赤い花にはあまり集まりません。
- ② モンシロチョウは色を見分けているか、それとも匂いを嗅ぎ分けているのかを確かめるために①の実験を4色の造花を用いて行います。結果は①と同様になったことから、匂いを嗅ぎ分けるという仮説は否定されます。

- ③ 最後に、花の形を見分けるのかという仮説を否定するために、花ではなく4色の四角い色紙で実験します。結果は①②と同じでした。そこで作者は「モンシロチョウは色を見分けることができ、むらさきや黄色を好み、赤色には近づかない」という結論に結びつけます。そのとき教科書には右のような挿絵がありました。

科学的な手法を用い実証性も兼ね備えた説得力のある説明文ですが、当時の私は右の挿絵の中で、赤の色紙に向かっている1匹のモンシロチョウが気になって仕方ありませんでした。実験は200匹のモンシロチョウを用いているのですから、実際には10匹くらいのモンシロチョウが理論に反し赤に集まったと考えられます。



これと似たようなことが5年生理科の「植物の種子が発芽する条件」の内容にもあります。「水、空気、適した温度の3つの条件がそろって植物が発芽する」と結論づけるものですが、実際に栽培してみると、この3つの条件がそろっていても「発芽しない種子」があるのです。調べてみると植物の種類ごとに「発芽率」というものがあり、条件がそろっても一定数の種子は発芽しないそうです。このことは農家の方なら常識であり、だからこそ種子は1穴に2、3粒ずつ蒔くのが普通です。

このように自然界の特に生命にかかわる事象の中には、科学的な裏付けがあっても「100%その通りになるわけではない」ものがたくさんあります。私たち人間も同じで、一つの指示を出しても全員が同じ行動をとるとは限りません。授業でも一番分かりやすいと思う説明をしても、100%の児童が理解できる魔法の言葉などありません。人によっては絵図や動作で示したり、数値で示したりする方が理解しやすいというケースもあります。反応しやすい領域は人によって違うのです。中央教育審議会が答申した「令和の日本型教育」の中に「個別最適な学び」という言葉がありますが、児童一人一人の特性やよさを理解した上でそれに応じた指導を探ることが重要になります。我々教職員もそのために努力をしているところですが、家庭教育やしつけにおいても同様のことがいえるのではないのでしょうか。

5月の主な行事予定

日	曜	行 事	スマ	16	火	避難訓練 心臓検診(1、対象者)	○
1	月	全校朝会	○	17	水	B4 耳鼻咽喉科検診(全)	
2	火		○	18	木	児童集会	○
3	水	憲法記念日		19	金	仲良し班給食②	○
4	木	みどりの日		20	土		
5	金	こどもの日		21	日		
6	土			22	月	全校朝会	○
7	日			23	火	尿検査2次 歯科検診(全) こころの劇場(6午後)	○
8	月	全校朝会 QU 尿検査1次	○	24	水	B委員会③	
9	火	B	○	25	木	体育朝会 尿検査2次	○
10	水	B 安全指導 クラブ① 尿検査1次追加		26	金	B	
11	木		○	27	土	運動会	
12	金	音楽朝会 離任式	○	28	日		
13	土			29	月	27日の振替休業日	
14	日			30	火	全校朝会	
15	月	全校朝会	○	31	水	B クラブ②	○

※()の中の数字や文字は対象学年を示します。×はスマイル未開催日 OPはオリンピック実施日 スクールカウンセラー配置日は水・金



👉 1年生を迎える会

👉 全校遠足

(舎人公園)

👉 入学式

20名の新入生を迎えました



※児童の画像の取り扱いについての
意向確認について未回答の方は
右記QRコードからご回答
ください。

※【公式】足立区足立入谷小学校
Twitter を始めています。
学校 HP よりご覧になれます。

